

令和7年
9月

北文化小劇場 催し物ご案内

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
6日 (土)	第16回 明峰岳風親睦一吟会	13:00	16:00	明峰岳風会 今枝0568-88-5658 (FAX 88-5658)	無料
21日 (日)	名城大学 市民フェスタ2025in名古屋市	14:15	17:15	名城大学理工同窓会 FAX 0568-25-3746	無料 (要事前申込・要事前予約)

* 非公開の催し物や練習でのご利用等のため掲載のない催し物もございます。

* 催し物の時間、内容等が変更になることがございます。

北文化小劇場 施設利用のご案内

演奏会や舞踊会など幅広い公演にご利用いただけますので、お気軽にお問合せください。



ホール



練習室



ホール見学&各種相談承ります！

- ◆客席数 297席(椅子席237・樹席60)
- ◆舞台 間口14.5m 高さ6.0m 奥行8.2m
- ◆楽屋 2室
- ◆練習室 1室(45㎡)
- ◆駐車場 37台(図書館共用)

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

お問い合わせ
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367

窓口営業時間
平日:9:00~20:00/土曜・日曜・祝日:9:00~17:00

アクセス
名古屋市北区志賀町4丁目60-31
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分



ホームページはこちら



名古屋市北文化小劇場情報紙

北文化小劇場だより 2025 9月



Topics

- 開館25周年特集
- 出演者インタビュー:宮寄 文さん
- 伝統文化アドバイザーエッセイ

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

お問い合わせ
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367

窓口営業時間
平日:9:00~20:00/土曜・日曜・祝日:9:00~17:00

アクセス
名古屋市北区志賀町4丁目60-31
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分



ホームページはこちら



総合建設業
株式会社 原田工務店
TEL 052-901-3210

KAWAI
NAGOYA
TEL 052-962-3939

清酒 金虎
TEL 052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ
魚鉄
TEL 052-911-1211

2000年7月17日
開館！

北文化小劇場 開館25周年を迎えました！

2000年7月17日に開館した北文化小劇場は、2025年7月をもって開館25周年を迎えました。この日を迎えることができたのは、ご来館いただいたお客様、舞台上に立っていただいたご利用者様、劇場を支えて下さった地域の皆様のおかげです。スタッフ一同、心よりお礼申し上げます！



作：加藤友唯さん

25周年記念ロゴ完成！

北文化小劇場と同じ名古屋市北区に立地する、名古屋造形大学に25周年記念ロゴの制作をお願いしました。施設見学やヒアリング、プレゼンなどを経て加藤友唯さんの作品に決定しました！

■ デザインのポイント

名古屋市北文化小劇場の特徴である「花道」をモチーフに、ホールが持っている温かみのある雰囲気落ち着いた赤と緑で表現しています。

■ 北文化小劇場コメント

市内には各区に文化小劇場がありますが、花道を有しているのは15館のうち北文化小劇場だけとなります。25周年をきっかけに、劇場に訪れたことがない方にも「ぜひ北文化小劇場を知って欲しい」という気持ちから、花道をキャッチーに表現しつつ親しみやすい雰囲気を表現したこちらのデザイン案を採用させていただきました。

惜しくも採用となりませんでしたが、入賞した4デザインをご紹介します。



作：林花楓さん



作：若林由梨子さん



作：太田まつりさん



作：木村美月さん

制作過程は北文化小劇場HPでご紹介しています。ぜひチェックを！

伝統文化アドバイザー 連載エッセイ

第9回「花に恋して～長月」

長月という言葉は、秋分を過ぎて日が短くなり、夜がだんだんと長くなっていく様子を表したものです。残暑がまだまだ厳しいですが、月が美しくなる季節がゆっくりと近づいてきています。少し早いですが、2025年の中秋の名月（一年の中で一番美しい満月）は、10月6日です。月を愛でる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われています。

十五夜には、ススキ（イネ科）を供えます。秋の豊作を願うため、稲の代わりに月の方向へ飾ります。昔は、別名で尾花（おばな）と呼ばれていました。犬が尻尾を振る様子と重ね合わせていたのでしょう。またススキが風にゆれる様子を、日本では神様を呼ぶ手（依代）と考え、韓国ではゆれる女心を表すそうです。有名な俳句に『名月を取ってくれろと泣く子かな』（小林一茶）がありますね。



華道石田流 四代目家元
石田 巳賀先生

華道石田流四代家元。G20愛知・名古屋外務大臣会合夕食会装花。愛知県「伎芸精髓 あいちのエスプリ」出演。「日本・アルザス友好150周年記念」コルマール市長より表彰。日本伝統文化を後世に繋ぐ活動に尽力を努めている。愛知淑徳大学、金城学院大学、東海学園大学非常勤講師。



「おやこでジャズるコンサート」

10/26 ①11:30開演 開場各回30分前
②14:00開演 公演時間約50分

出演 宮寄 文(歌) 山崎雅也(ピアノ)
北條弘大(ベース) 崎田治孝(ドラム)

入場料500円

全自由席、0歳児より要チケット、各回定員250名

8/14（木）9:00～
電子チケットteketにて発売！

ご購入はこちらから→



Q、どんな活動をされていますか。

小劇場でのホール公演を中心に、各種イベント会場等で、親子で楽しめるコンサートをおこなっています。ボーカルに加えていろいろな楽器とともに、プレイヤーの多彩性をいかし、子どもたちに耳馴染みのある曲から、ジャンルを問わず様々な曲を演奏しています。コンサート形式のみならず、音楽の中にストーリーを織り込んでみたり、耳も目も、心も身体も楽しいステージづくりを目指しています。

Q、活動を始めたきっかけは何でしょうか。

わたし自身は、子供の頃ミュージカルと出会って感動し、舞台上で歌うことを志しました。歌、ダンス、お芝居を学ぶなかで、本当にたくさんの出会いがありました。人も、音楽も。今も歌えているのは、出会いが出会いを繋げてくれたおかげです。そんな中、数年前に「パパやママが赤ちゃんと一緒に音楽を楽しめるコンサートをやってみないか」とお声かけをいただきました。自身が母となった経験もあり、挑戦してみようと思ったことが親子向けのコンサートを始めたきっかけです。お子さんたちが楽しんでいる様子を見てパパママが笑顔になれたり、親子で気兼ねなく楽しんでいただける機会になったらいいなあと思っています。

Q、今回の公演の見どころを教えてください。

「参加できるコンサート」というのが、今回の公演の見どころだと思います。「音やリズムで遊ぶ・即興してみる・みんなで作る音楽」という体験を通して、きっとジャズの面白さを感じていただけるのではないかなと思います。スタンダードジャズと言われる曲が素敵なのはもちろんですが、皆さんが以前からよく知っているような曲にも意外とジャズは馴染み、また新たな世界観を生んでくれます。あまり難しく考えずに、楽しくなってきたら好きなように身体を揺らしてみてください。また、生の楽器や音色に触れることで、「この楽器はこんな音が出るんだ！こんなことができるんだ！」と発見できるチャンスになれば嬉しいです。

Q、来場者の方へメッセージをお願いします。

粹で自由で楽しいジャズは、きっとお子様から大人の方まで幅広く楽しんでいただける音楽だと思います。手拍子や声を出してもOK。楽器を作って持って来ていただくのも大歓迎です。一緒に演奏してみたり、じっくり聴いてみたり...。皆様が思い思いに楽しむことができる時間になったらいいなあと思っています。当日劇場で、元気な笑顔にお会いできますことを、メンバー一同、楽しみにしています！！



今回紹介する作品は、ススキの王様パンパスグラス、りんどう（漢字で書くと竜胆といい、根を生薬とされていましたが、強い苦味からこう呼ばれるそうです）おみなえし、スモークツリー、月桃の実を生けました。花器は、黄瀬戸・安藤日出武先生の作品です。

秋のいけばな展のお知らせ

名古屋市民芸術祭主催事業「名古屋いけばな芸術展」

【日 時】10月21日から26日

【場 所】名古屋市民ギャラリー栄（中区役所）※入場料500円（前売り400円）

第65回「石田流芸術展」

【日 時】

10月17日から20日

【場 所】

松坂屋名古屋店南館

マツザカヤホール

※入場料無料

快適以上を、世の中へ。

TOENEC